

クオリティインディケーター(QI)成果報告

〔腎臟内科〕

指標名

腹膜透析導入率

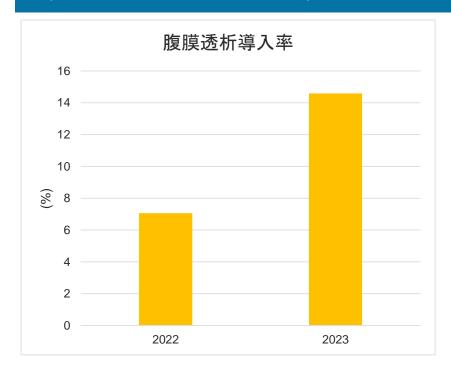
目標・ゴール

腹膜透析導入率を 20%にする(全国平均は約5~6%)

目標・ゴール達成による効果

適切な腎代替療法の導入患者が増加することにより、患者の QOL や予後の改善に寄与する

目標・ゴールに対する成果の状況



腹膜透析導入率は約14%であり前年を上回った。

目標・ゴール達成度

※該当項目に☑をつけてください

□S:大幅に目標を上回った □A+:目標を多少上回って達成

□A:目標を達成

☑B⁺:目標を少し下回った□B :目標を下回った

□C:目標を大幅に下回った

□一:外的要因により継続困難となった。

目標・ゴールの課題・改善策

コロナ渦で減少していたが、改善傾向がみられている。腎代替療法 選択外来受診を積極的に促していくことで次年度は腹膜透析導入 率 20%を目標とする。